



2021年11月16日

各 位

会 社 名 株式会社フォーシーズホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 天童 淑巳  
(コード番号 3726 東証二部)  
問合せ先 執行役員管理副本部長 上 島 正 教  
(TEL. 092-720-5460)

## (開示事項の経過報告) 完全子会社の吸収合併契約承認に関するお知らせ

当社は、2021年11月16日開催の取締役会において、2021年12月17日開催予定の当社第19期定時株主総会に「当社と株式会社フェヴリナ及び合同会社アロマとの吸収合併契約承認の件」を付議することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

2021年10月8日に「完全子会社の吸収合併に関するお知らせ」に開示した内容では、現時点の試算では株式会社フェヴリナ（以下、「フェヴリナ」）の合併については、合併差損が生じる可能性があるとしておりましたが、2021年11月12日の2021年9月期の決算発表において、フェヴリナ及び合同会社アロマ（以下、「アロマ」）において、合併差損が生じることが判明しましたので、2021年12月17日に開催予定の当社第19期定時株主総会における承認決議を経て本合併を実施することとなりましたので、下記の通りお知らせいたします。

なお、本合併は100%連結子会社を対象とする吸収合併であるため、開示事項及び内容を一部省略して開示しています。

### 記

#### 1. 本合併の目的

当社は、純粋持株会社として、グループ全体の管理業務を統括し、各事業子会社の業務執行における意思決定を迅速化する仕組みを構築してまいりました。さらに、グループ全体のシナジー効果を高めるための戦略立案を推進し、各事業子会社における発展に寄与することを目的とし、新しい事業への参入や積極的にM&Aを行うことにより事業領域・事業規模の拡大を図ってまいりました。

グループ各事業会社におきましても独自に様々な施策に取り組んでおりましたが、今後当社グループ内の事業部門・事業会社間の横断的連携を図り、シナジーを実現するとともに、効率的、効果的な運営体制の構築、意思決定の迅速化の実現がさらに必要であることが明確になっております。さらに運営コストを削減することにより、経営効率の改善にもつながり、加えて、本合併後の組織体制では、グループ経営体制が簡素化されるため、経営の透明性が高まり、コーポレート・ガバナンスの強化を図ることが可能になると判断いたしました。グループの成長のための多様性に富んだ施策を推進している中、今後更なるチャレンジ、持続的な価値創出を行うためには、“美と健康”さらに“生活における癒し”において事業展開を行っているフェヴリナ及びアロマを当社に吸収合併し、事業持株会社へ移行することで、各会社が持つ強みを活かせる組織体制を構築し、さらなるシナジー効果を得られることができるとし、本合併を行うことといたしました。

なお、株式会社Cureにつきましては、2021年6月11日に公表した通り、本合併の対象とはせず、引き続き事業子会社として存続することになりますが、同社に関しても本合併と併せて、管理業務体制につきましては見直しを実施いたします。また、株式会社HACCP（以下、「HACCP」）につきましては、衛生コンサルティングという事業内容や、フェヴリナとアロマが個人に対する営業活動を取っていることに対し、HACCPは法人に対

する営業活動を主に取っていること等を踏まえ、引き続き事業子会社として存続いたします。

本合併によって、当社グループは、「はずむライフスタイルを提供し、人々を幸せにする」というミッションのもと、当社と連結子会社である株式会社Cure及び株式会社HACCPジャパンの構成となる予定です。

本合併は当社を存続会社とし、フェヴリナ及びアロマを消滅会社とする吸収合併方式です。当社においては、本合併による事業持株会社への移行は定款上における目的事項の変更が必要であること、さらに現時点の試算ではフェヴリナ及びアロマの合併については、合併差損が生じる可能性があるため、2021年12月17日に開催予定の当社第19期定時株主総会における承認決議を経て本合併を実施する予定です。なお吸収合併実施は、2022年1月1日を予定しています。

## 2. 合併の要旨

### (1) 合併の日程

基本方針承認の取締役会決議日	2021年6月11日
吸収合併契約締結日	2021年10月8日
吸収合併契約承認の株主総会 ※決議日	2021年12月17日(予定)
吸収合併実施日(効力発生日)	2022年1月1日(予定)

### (2) 当該組織再編の方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、フェヴリナ、アロマは解散します。

### (3) 本合併に係る割当ての内容

本合併は、当社の完全子会社との吸収合併であるため、本合併による新株式の発行及び金銭等の割当てはありません。

### (4) 本合併に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

## 3. 本合併の当事会社の概要

### 当該組織再編の当事会社の概要

	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社	吸収合併消滅会社
(1)名称	株式会社フォーシーズホールディングス	株式会社フェヴリナ	合同会社アロマ
(2)所在地	福岡県福岡市中央区薬院1丁目1番1号	福岡県福岡市中央区薬院1丁目1番1号	福岡県福岡市中央区薬院1丁目1番1号
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 天童 淑巳	代表取締役 大浦 真里枝	代表社員 株式会社フォーシーズホールディングス
(4)事業内容	子会社の経営管理	化粧品・健康食品等の通信販売	アロマ関連商品・家庭用雑貨の企画、卸売及び小売事業
(5)資本金	983百万円	100百万円	1百万円
(6)設立年月日	2003年12月5日	2012年4月26日	2021年2月4日
(7)発行済株式数	7,377,670株	2,000株	—
(8)決算期	9月30日	9月30日	9月30日
(9)大株主及び持株比率	井 康彦 18.15% 株式会社ウェルホールディングス 16.67% ワイズコレクション株式会社	当社 100%	当社 100%

	7.58%		
(10)直前事業年度の経営成績及び財政状態			
決算期	9月30日	9月30日	8月31日
純資産	662百万円	△213百万円	—
総資産	1,349百万円	488百万円	—
1株当たり純資産 (円)	93.43円	△106,763.05円	—
売上高	365百万円	1,335百万円	1,825百万円
営業利益又は営業 損失(△)	54百万円	△330百万円	22百万円
経常利益又は経常 損失(△)	57百万円	△335百万円	21百万円
当期純損失	△316百万円	△356百万円	△2百万円
1株当たり当期純損 失(円)	△46.27円	△178,328.37円	△2,241.03円

(単位：百万円。特記しているものを除く。)

(注1) 資本金及び発行済株式数、並びに大株主及び特株比率につきましては、2021年3月31日時点の決算情報を記載しております。アロマにつきましては、合同会社のため発行済株式数はありません。

(注2) アロマは、2021年4月1日に日本リビング株式会社よりアロマ事業を譲り受け、同社においてその事業を開始しております。したがって、直前事業年度の経営成績につきましては、日本リビング株式会社における直前事業年度の決算情報を記載しております。財政状態につきましては、相手先の意向及び守秘義務契約を踏まえ、開示を控えさせていただきます。

#### 4. 本合併後の状況

本合併に伴い、本年12月17日(予定)の当社定時株主総会をもって当社の商号及び事業内容を変更する予定です。なお、その他の当社の所在地、資本金及び決算期に変更はありません。

#### 5. 今後の見通し

本合併が連結決算及び単体決算に与える影響は、効力発生日を2022年1月1日(予定)としているため、その影響につきましては現在精査中であり、今後開示すべき事項が判明した場合には速やかに公表いたします。

以上